

大学等名 デジタルハリウッド大学

自己点検・評価について

① プログラムの自己点検・評価を行う体制（委員会・組織等）

DHU数理・データサイエンス・AIプログラム委員会			
（責任者名）	吉村 毅	（役職名）	学部長

② 自己点検・評価体制における意見等

自己点検・評価の視点	自己点検・評価体制における意見・結果・改善に向けた取組等
学内からの視点	
プログラムの履修・修得状況	応用基礎レベルは座学と演習からなる。分野に関わらず必要性の高いコンピュータや数学の基礎的知識に関する講義の履修者は多いが、専門性の高い特別講義は定員の制約もあり少ない。演習はPythonの基本操作とプログラムの実装に関するものであるが、興味を持つ学生が履修しており単位取得率も高い。 「ICT技術総論」履修109名、単位取得74名 「コンピュータ技術」履修107名、単位取得98名 「特別講義E」履修73名、単位取得67名 「プログラミング演習Ⅰ」履修71名、単位取得55名 「プログラミング演習Ⅱ」履修54名、単位取得47名
学修成果	第一線の講師による実践的な講義を行っていると自負するが、プログラムの修了者数を増やし実社会で成果を上げることが課題であったが、教員変更や時間割等を変更しても修了者が増えることがなかったため、本プログラムに特化した科目開発を進め変更を行う。
学生アンケート等を通じた学生の内容の理解度	毎回の授業アンケートで「理解できている」と回答したものがほとんどだった。この結果は、専門分野に進み興味がある学生を中心に履修しているためと考えられる。昨年リテラシーレベルにて申請した「特別講義E」は、昨年教員と相談し理解度を上げるよう指導方法について改善したため、アンケートに回答した履修学生全員が理解できていると回答した。 「理解できた」「よくわからなかった」のうち、「理解できた」と回答した率（全8回授業の平均） 「ICT技術総論」 94% 「コンピュータ技術」 100% 「特別講義E」 100% 「プログラミング演習Ⅰ」 95% 「プログラミング演習Ⅱ」 82%
学生アンケート等を通じた後輩等他の学生への推奨度	期末アンケートで授業評価を行っている。「この授業を後輩に勧めますか」の設問に対し以下の通りの評価であった。プログラミング演習の推奨度がやや低い理由としては、必ずしもプログラミングのコードまで学ばなくともよい分野が存在することや、Python以外の言語の存在が考えられる。 回答の選択肢「とてもそう思う」「そう思う」「どちらともいえない」「そう思わない」「全くそう思わない」のうち、「とてもそう思う」「そう思う」と回答した率。 「ICT技術総論」 86% 「コンピュータ技術」 88% 「特別講義E」 -% ※集中講義のため期末アンケートなし 「プログラミング演習Ⅰ」 77% 「プログラミング演習Ⅱ」 77%
全学的な履修者数、履修率向上に向けた計画の達成・進捗状況	履修定員から履修者数の限界があり、令和7年度より新科目にて運用を開始する。

自己点検・評価の視点	自己点検・評価体制における意見・結果・改善に向けた取組等
学外からの視点	
教育プログラム修了者の進路、活躍状況、企業等の評価	令和6年の修了者は3名であるが、複数科目の単位修得を行った学生でもプログラム関係に進んだ学生はいなかった。しかしCGを専攻している学生やビジネスを専攻していた学生が生成AIへの興味関心の高さから履修し単位修得をしていた。
産業界からの視点を含めた教育プログラム内容・手法等への意見	応用基礎科目を担当する教員の半数が実務家教員であるため、現場のニーズを反映した授業内容を行っているが、今後は生成AIの専門家がより実践的に教えることで即戦力の人材育成を行う。
数理・データサイエンス・AIを「学ぶ楽しさ」「学ぶことの意義」を理解させること	プログラムの中で、座学だけでなくグループワーク、演習授業をおこなうことで自ら制作したコンテンツに対し他者からの意見や実際に利用することで、実践的に学び創作することの楽しさや意義を実感できるようにしている。
内容・水準を維持・向上しつつ、より「分かりやすい」授業とすること ※社会の変化や生成AI等の技術の発展を踏まえて教育内容を継続的に見直すなど、より教育効果の高まる授業内容・方法とするための取組や仕組みについても該当があれば記載	・開講時期や曜日時限の工夫、履修方法の多様化による誰もが学びやすい環境づくり。 ・プログラムでは、グループワークでAIの社会実装のアイデア出しをしたり、演習でプログラミングを行い他者の評価を受けるなど座学に偏ることなく、問題意識を持ち自ら手や頭を動かす、を重視している。 ・シラバスに記載が困難なほど変化の激しい最新情報を、現場の実務家教員が積極的に紹介している。